



船引小学校だより



【教育目標】
思いやりのある子ども
よく考えてしっかり学ぶ子ども
進んでからだをきたえる子ども

平成31年2月26日
田村市立船引小学校
発行責任者
校長 有賀 仁一



引き継ぎ！つなげる！

船引小の伝統を！そして新たな歴史を！

～ 鼓笛隊引継ぎ式 ～

22日（金）多くの保護者の皆様も見守る中、開催されました。5・6年生の旧鼓笛隊が「ドラマーチ」「校歌」「RPG」を演奏した後、4・5年生の新鼓笛隊に引継ぎが行われました。主指揮も6年の松崎さんから5年の村上 さんに移杖されました。



4・5年生は、厳しいオーディションを経て、自分が務めることになった楽器等の練習をしっかりと行い、立派な演奏や演技を披露してくれました。船引小学校の伝統を引き継ぎ、新たな活躍と発展を期待させてくれる立派な姿でした。新年度は、5月の運動会と例年11月に行われる田村地方交通安全大会で演奏・パレードを行うこととなります。楽しみです。

6年生を送る会！

～ 感謝の気持ちを込めて！ ～

同日、6年生を送る会も開催されました。まもなく卒業する6年生にこれまでお世話になった感謝の気持ちを伝えたり、実行委員が企画したふれあいゲームを通して楽しいひと時を過ごしました。

在校生から送られた寄せ書きの色紙を見て、嬉しそうに読んだりはしゃいだりしている6年生の姿が印象的でした。



P T A も新たな組織に！

～ 石井 新P T A会長を選任！ ～



同日は、P T A総会も開催されました。吉田会長のもと充実した活動がなされてきた今年度の本校P T A活動も総会をもって無事納められました。役員の皆様のご活躍に心から感謝申し上げます。

議事では、会長・副会長・監事の新役員も規約に基づき選任されました。新年度、庶務・会計が会長委嘱され、新体制でスタートすることとなります。

文化環境に恵まれている ことの幸せ！

～ 市の中心部にあるよさ！ ～

学校の隣にある市文化センターで、23日（土）合唱部が“ありがとうコンサート”を開催しました。先月27日（日）には、“たむらバンドフェスティバル”が開催され、合奏部が参加しました。

陸上部は大会間近になると市の陸上競技場に行って練習をします。学校のすぐ近くに本格的な活動のできる文化施設があり容易に利用できること、本当に幸せなことで、感謝・感謝です。



明るくきれいになりました！

～ PTA奉仕作業に感謝！ ～

23日（土）には、PTAの奉仕作業がありました。5・6年生の児童と保護者の皆様、さらには、これまで参加できなかった1～4年の保護者の皆様が多数ご参加くださいました。「濡れ雑巾で汚れをふき取り、そこを乾いた雑巾で磨き上げる！」校長の願いを聞いてくださり、1時間で1人4枚のガラスを磨く作業に取り組んでくださいました。“美しい環境は子どもの心も美しく育てる”と私は考えます。子どもたちは明るくきれいになった校舎・教室で、気持ちよく充実した学習活動に取り組んでくれると期待しています。

“書き損じはがき”を寄贈！

～ JRC委員会の活動の一環で！ ～

15日（木）本校で「書き損じはがき寄贈式」がありました。年明けからJRC委員会が保護者や地域の方々に協力を呼びかけて集めた書き損じはがきを、障がい者自立生活支援センター福祉まちづくりの会の代表の皆さんにお出でいただき、寄贈しました。会の皆さんは、毎年この活動をたいへん喜んでくださっており、その気持ちとして感謝状をいただきました。ありがとうございます。



保護者の皆様へ
2019年4月からの
ふくしま学力調査は、
子どもたち一人一人の成長を支え、
一人一人を確実に伸ばす教育を進めます

大事なことは一人一人のお子さんが
「どれだけ成長できているか」です！



毎年の学力調査の結果を見比べることに
よって、一年間の学習の振り返りを「学力の伸び」として見ることができるようになります。

※「学力の伸び」は2020年度以降（2年毎）の調査から見ることができるようになります。

アンケートの結果から、ホームやマナーを守る意識や、目標に向けて粘り強くやり抜く力などが、どれだけ身に付いているのかが見えてくるようになります。これらの力は、学力との関係が深いといわれています。

子どもたちの学力の実態は？

～ 調査結果を生かし指導の改善と学力向上に！ ～

先月24日（木）に行った市の学力調査の結果が分かり、先週さっそく皆様にお知らせしたところです。学校全体では、例年どおり、全国平均を大きく上回るすばらしい結果でした。

学校では、調査後すぐに自己採点し、誤答が多かった問題について補充指導を行ってきました。この積み重ねが、本校の学力向上の一助になっていると考えます。学力調査は、結果を見て終わりではなく、その結果をふまえて教師の指導を反省したり補充指導を行って改善を図ったりすることに意義があります。

県では新年度から毎年、小4～中2の全児童生徒を対象に学力調査を行い、各個人の変容を把握し学力向上に生かそうとしています。大切なのは全体の平均ではなく、個人の伸びですね。